

令和8年8月25日

▼タイトル

「令和8年度 大津・高島消防合同訓練」を実施します。

▼概要

高島市南部消防署では、乾燥期における林野火災等の災害に備え、林野火災における初動対応が円滑に行えるよう実践的な訓練を実施し、火災発生時における対応能力の向上と隣接する大津市北消防署志賀分署および滋賀県防災航空隊との連携強化を目的として消防合同訓練を実施します。

▼日時

令和8年9月28日（月） 9時30分から12時00分まで
※小雨決行、予備日はありません。

▼場所

高島市安曇川町南古賀地先 【第1部訓練】 健康の森梅ノ子運動公園
【第2部訓練】 梅の子区付近林野

▼内容

本訓練は、滋賀県防災航空隊との連携訓練および消防隊による実動訓練の2部構成で実施します。

【第1部訓練】 滋賀県防災航空隊との連携訓練

防災ヘリコプターによる空中消火訓練（健康の森梅ノ子運動公園）

※訓練飛行時間：10時00分頃から10時30分頃まで

第1部訓練は、消防隊の進入が困難な山間部での火災を想定し、防災ヘリによる空中消火活動の地上支援として、消火バケットを用いた地上給水活動および散水場所の無線連絡などの地上支援活動を行います。

【第2部訓練】 消防隊実動訓練

林野火災を想定した消防隊運用訓練（梅の子区付近林野）

※訓練実施時間：10時50分頃から11時50分頃まで

第2部訓練は、高島市安曇川町南古賀地先の林野において火災が発生し、付近住宅地に向け延焼拡大しているものと想定し、各消防隊は麓の自然水利などに部署した後、林野へ向けホースを延長し放水体系を構築するとともに、ジェットシューターを用いてホースが届かない場所での消火活動を行います。

▼参加者

大津市北消防署志賀分署	消防車 2 台	消防隊員 10 名程度
高島市南部消防署	消防車 1 台	消防隊員 12 名程度
滋賀県防災航空隊	ヘリコプター 1 機、連絡車 1 台	航空隊員 8 名程度

▼備 考

- ・ヘリコプターの離着陸および給散水時は、強力な風（ダウンウォッシュ）が発生するため、周囲に十分な安全警戒区域を設定します。
 - ・訓練中は、公園の一般利用者および車両などが訓練エリア内に立ち入らないよう、署員を配置して誘導・警備を徹底します。
 - ・訓練の中止および内容の変更について、当日の天候不良（強風、視界不良等）や、県内外での実災害発生時はヘリコプターの飛来を中止し、訓練内容を変更する場合があります。
 - ・当日、気象警報および大規模災害等が発生した場合、または参加両署内において不測の事態が発生した場合は、訓練担当者相互で協議し、7時00分までに中止の決定を行います。
 - ・その他、訓練の詳細につきましては別紙「訓練実施要綱」をご確認ください。
-

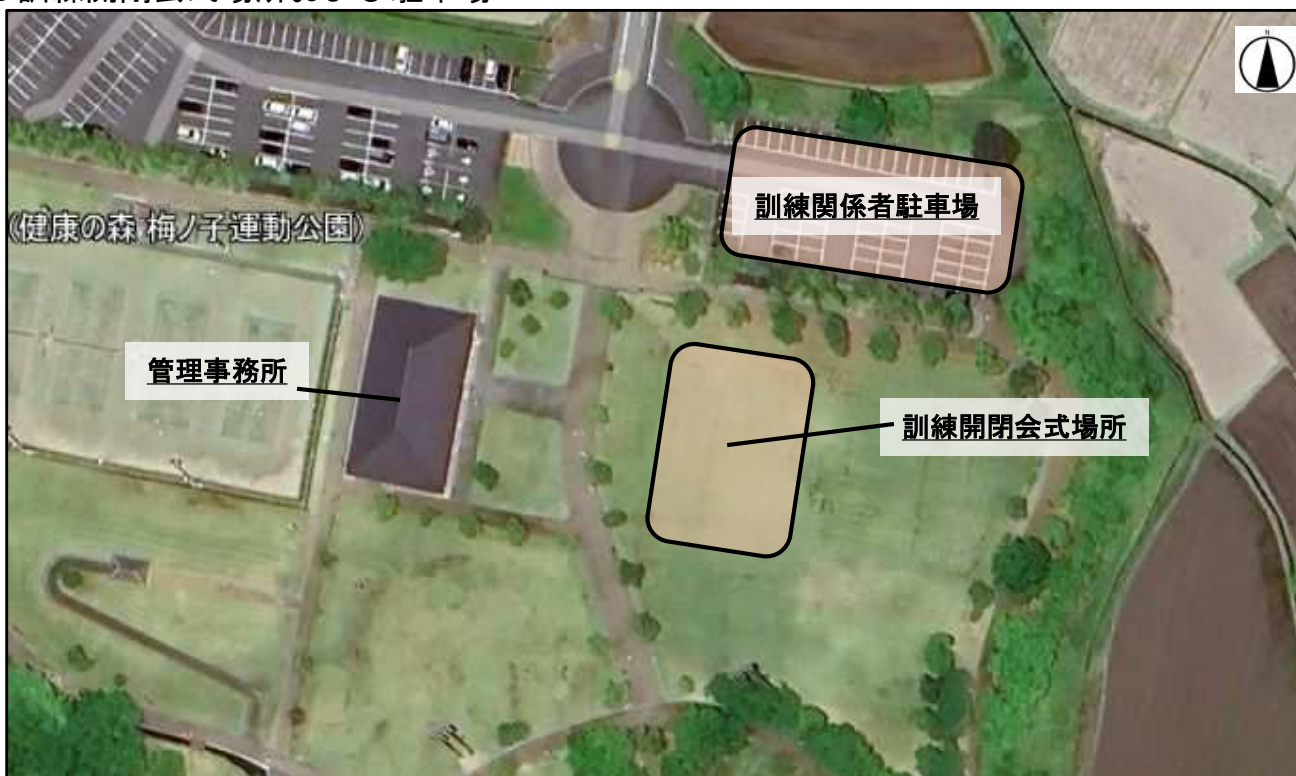
▼問い合わせ先

○所 属： 高島市南部消防署
○担 当： 中村
○電 話 番 号： 0740（32）1212
○ファックス： 0740（32）1199

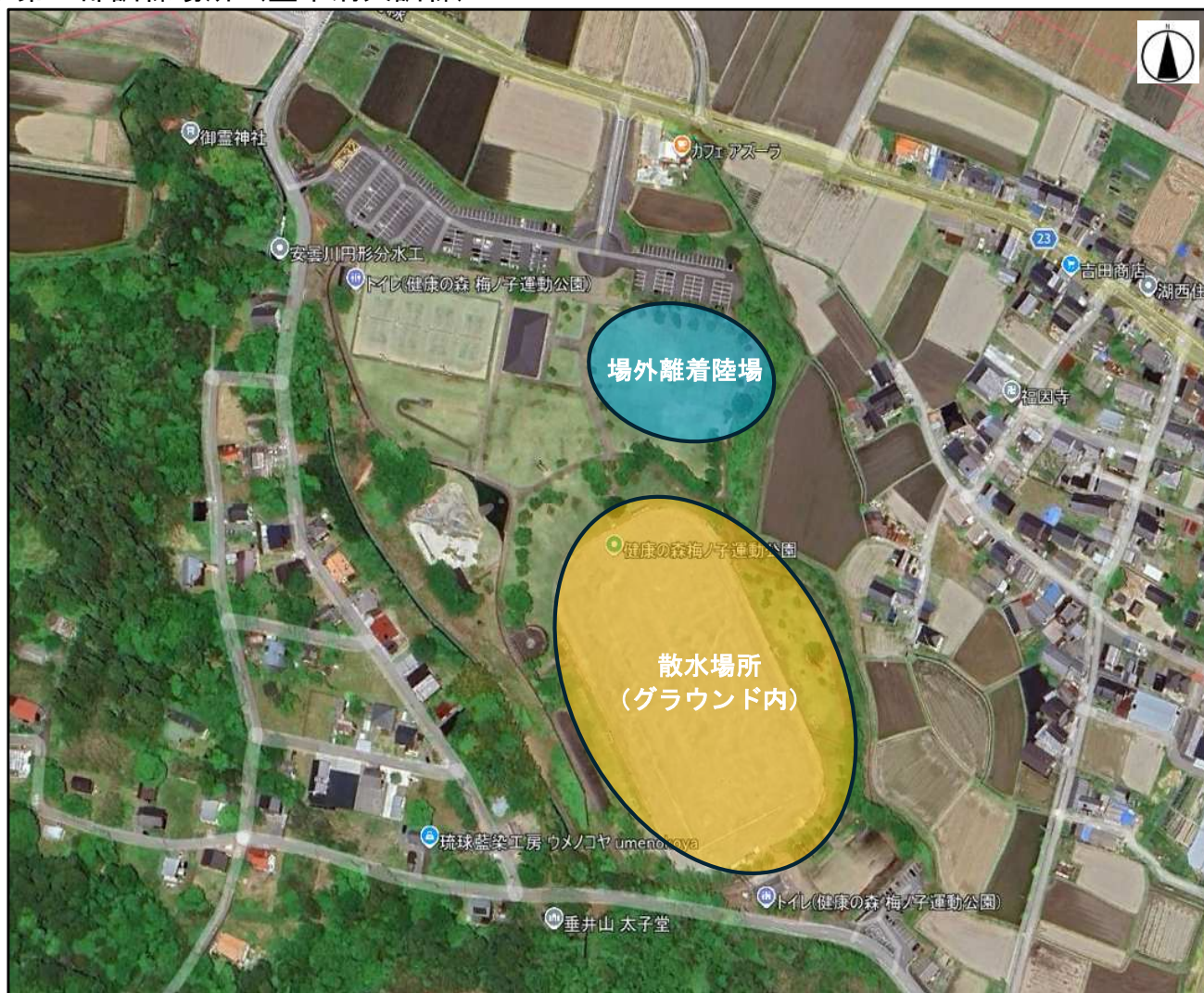
○訓練場所全景（健康の森梅ノ子運動公園・梅の子区付近林野）



○訓練開閉会式場所および駐車場



○第1部訓練場所（空中消火訓練）



○場外離着陸場（芝生広場）



○散水場所（グラウンド内）



○第2部訓練場所（林野火災防御訓練）



○訓練場所



令和 8 年度大津・高島消防合同訓練（詳細）

時間		内容	その他
9:15	集合	集合場所：梅ノ子運動公園 高島隊9：00 大津隊9：15 集合	
		到着後、高島隊はポンプ22を水槽付近に配置し、地上給水の準備を行う。	
9:30	開始式	訓練開始式	
		芝生広場にて各隊および要員毎に2列縦隊で整列	南部消防署長 あいさつ
		訓練概要説明	進行 中村
9:40	第1部訓練 開始	滋賀県防災航空隊との連携訓練（空中消火訓練）	
		地上支援隊の活動要領について説明	滋賀防災 森脇隊員
		消火バケツ組み立て、給水時の注意事項や活動要領を確認する。	
		説明後、消火バケツに給水し防災ヘリの着陸に備える。	
10:00	防災ヘリ着陸	着陸支援 大津消防 救助隊 コールサイン（大津消北106）	大津消防 救助隊3名
		場外離着陸場周囲の安全管理とマーシャリングを実施。	場外安全管理兼マーシャリング
		※マーシャリングについては、最初と最後の離着陸のみ実施する	場外安全管理兼無線連絡
			場外安全管理
	防災ヘリ離陸	事前に給水した消火バケツを防災ヘリに吊り下げ上空へ	地上支援隊 高島消防 消防隊
		指揮本部から散水ポイントの情報を受け散水を実施する	指揮本部 高島消防
		散水終了後、場外地にて地上給水を行い、再度上空へ	コールサイン（高島消300）
		指揮本部から散水ポイントの情報を受け散水を実施する	給散水を3回実施
		散水終了後、場外地にて地上給水を行い、再度上空へ	
		指揮本部から散水ポイントの情報を受け散水を実施する	
		散水後、場外地にて消火バケツを離脱し、防災ヘリ着陸	
	防災ヘリ着陸	着陸後、地上支援隊を交代し、消火バケツに給水し防災ヘリの離陸に備える。	防災ヘリ隊員交代
10:15	防災ヘリ離陸	事前に給水した消火バケツを防災ヘリに吊り下げ上空へ	地上支援隊 大津消防 消防隊
		指揮本部から散水ポイントの情報を受け散水を実施する	指揮本部 高島消防
		散水終了後、場外地にて地上給水を行い、再度上空へ	コールサイン（高島消300）
		指揮本部から散水ポイントの情報を受け散水を実施する	給散水を3回実施
		散水終了後、場外地にて地上給水を行い、再度上空へ	
		指揮本部から散水ポイントの情報を受け散水を実施する	
		散水後、場外地にて消火バケツを離脱し、防災ヘリ着陸	
	防災ヘリ着陸	着陸後、消火バケツを移動させ、帰投する防災ヘリの離陸に備える。	
10:30	防災ヘリ離陸	離陸支援 大津消防 救助隊 コールサイン（大津消北106）	大津消防 救助隊3名
		場外離着陸場周囲の安全管理とマーシャリングを実施。	場外安全管理兼マーシャリング
			場外安全管理兼無線連絡
			場外安全管理
10:40	訓練振り返り	離陸後、本訓練の質疑応答や活動要領について振り返りを行う。	滋賀防災 森脇隊員
	第1部訓練 終了		
	休憩	振り返り終了後から10分程度の休憩（第2部の訓練準備を含める）	
10:50	第2部訓練 開始	消防隊実動訓練（林野火災防御訓練）	仮デジタル無線（署活：県内共通波）
	想定	高島市安曇川町南古賀地先において林野火災が発生し、付近住宅へ向け延焼拡大	署活系無線（各本部内波）
		しているもので、当本部の消防力では対応困難であることから、消防相互応援協定	高島消防：活動波2
		に基づき大津消防へ応援要請を行ったもの。	大津消防：志賀分署保有波
		なお、本事案には高島消防の全消防車両が出動し活動しているものと仮定し、	
		非常招集された職員が、林野内で可搬ポンプを用いた放水体系の構築と	
		ジェットシューターを用いた消火活動の指示を受け出動する。	
	高島消防隊	出動 ※ポンプ22は積載1と仮定	
	大津消防隊	指揮本部 到着 活動指示を受け出動準備	
10:55	高島消防隊	現場到着 活動開始 林野内へ可搬ポンプおよび資器材を搬送し放水体系を整える	高島隊長→指揮本部（無線連絡）
		可搬ポンプから逆延長（4本）と火点側への延長（7本）を行う	
	大津消防隊	出動 高島消防職員からルート案内を受け現場へ向かう	上原係長（案内兼安全管理）
11:00	大津消防隊	現場到着 活動開始 高島消防可搬ポンプまでの中継送水	大津隊長→指揮本部・高島隊長（無線連絡）
		自然水利を吸水し、元ポンプからホース延長（8本）を行う	
11:15	中継完了	中継完了後、先ポンプからは1線1口放水（筒先：高島隊）、残る隊員で	高島隊長→指揮本部（無線連絡）
		ジェットシューターによる消火活動を実施	
		※ジェットシューターへの補給水は放水ラインを利用すること。	
		※活動中、仮想防災ヘリからの活動注意喚起（無線連絡）	滋賀防災 森脇隊員（無線連絡）
11:35	各隊 放水止め	放水を止め、指揮本部へ鎮圧状況を報告	高島隊長→指揮本部（無線連絡）
		※上空確認の結果、転戦が必要と判断したため、一時帰隊を指示。	指揮本部→各隊（無線連絡）
	各隊 撤収開始	帰隊指示を受けて撤収を開始 ※大津消防の撤収を優先し行う。	
11:45	各隊 撤収完了	撤収完了後、指揮本部へ向け移動	各隊長→指揮本部（無線連絡）
	各隊 移動開始	指揮本部 到着 帰隊報告	
	第2部訓練 終了		
11:50	閉会式	訓練閉会式	
		芝生広場にて各隊および要員毎に2列縦隊で整列	志賀分署長 あいさつ
			進行 中村

○第 1 部訓練場所（空中消火訓練）



○散水場所（グラウンド内）



○第2部訓練場所（林野火災防御訓練）



○訓練場所



令和 8 年度
大津・高島消防合同訓練



令和 7 年 2 月 大船渡市山林火災

日 時 令和 8 年 9 月 2 8 日（月） 9 時 3 0 分～ 1 2 時 0 0 分

場 所 高島市安曇川町南古賀地先

健康の森梅ノ子運動公園および梅の子区付近林野

訓練実施要綱

1 目 的

林野火災における初動対応が円滑に行えるよう実践的な訓練を実施し、火災発生時の対応能力の向上を図るとともに、消防相互応援協定に基づく隣接消防機関および滋賀県防災航空隊との連携強化を目的とする。

2 日 時

令和8年9月28日（月） 9：30 ～ 12：00（9時15分集合）

※小雨決行

3 場 所

高島市安曇川町南古賀地先 【第1部訓練】 健康の森梅ノ子運動公園

【第2部訓練】 梅の子区付近林野

4 内 容

本訓練は、滋賀県防災航空隊との連携訓練および消防隊による実動訓練の2部構成で実施する。

【第1部訓練】滋賀県防災航空隊との連携訓練（空中消火訓練）

本訓練は、消防隊の進入が困難な山間部での火災を想定し、防災ヘリによる空中消火活動の地上支援として、消火バケットを用いた地上給水活動および散水場所の無線連絡などの地上支援活動を行う。

○訓練要点

- ・ 空中消火活動に伴う活動要領の確認
- ・ 離着陸に伴う地上支援活動
- ・ 空中消火に伴う地上給水活動
- ・ 防災ヘリと指揮本部との情報共有
- ・ 活動に伴う安全管理の徹底

【第2部訓練】消防隊実動訓練（林野火災防御訓練）

本訓練は、高島市安曇川町南古賀地先の林野において火災が発生し、付近住宅地に向け延焼拡大しているものと想定し、各消防隊は麓の自然水利などに部署した後、林野へ向けホースを延長し放水体系を構築するとともに、ジェットシューターを用いてホースが届かない場所での消火活動を行う。

○訓練要点

- ・ 相互応援に伴う対応要領の確認
- ・ 林野に対応したホース延長と中継活動
- ・ ジェットシューターでの消火活動

- ・ 指揮本部および各消防隊との情報共有
- ・ 活動に伴う安全管理の徹底

※訓練の詳細については、別紙「訓練詳細資料」をご確認ください。

5 時系列

訓練開会

- ・ 9:30 ～ 9:40 開会（9:15現地集合）

【第1部訓練】滋賀県防災航空隊との連携訓練（空中消火訓練）

- ・ 9:40 ～ 10:00 要領説明（航空隊員）※10:00防災ヘリ着陸予定
- ・ 10:00 ～ 10:15 高島隊地上支援
- ・ 10:15 ～ 10:30 大津隊地上支援
- ・ 10:30 ～ 10:40 振り返り（質疑応答）※防災ヘリ離陸後に実施

休憩（10分程度、第2部の訓練準備含む。）

【第2部訓練】消防隊実動訓練（林野火災防御訓練）

- ・ 10:50 ～ 11:35 実動訓練
- ・ 11:35 ～ 11:50 撤収・移動（撤収完了後、運動公園駐車場へ移動。）

訓練閉会

- ・ 11:50 ～ 12:00 閉会

※上記時間で訓練進行を予定していますが、進行状況等により予定を変更することがあります。

5 参加者

（1）大津市北消防署志賀分署

志賀分署長、消防隊、救助隊（北消防署）

（2）高島市南部消防署

南部消防署長、指揮隊、消防隊、安全管理

6 その他

- （1）当日、気象警報および大規模災害等が発生した場合、または参加両署内において不測の事態が発生した場合は、訓練担当者相互で協議し、7時00分までに中止の決定を行う。
- （2）残暑期の訓練に伴い、事前の水分・塩分補給を徹底すること。また、訓練中に体調不良をきたした場合は、直ちに活動を中断して各隊長へ報告し、速やかに日陰等へ移動させるとともに身体の冷却等の処置を行うこと。
- （3）第1部訓練に際し、当日の気象状況や災害事案により防災ヘリが参加不能となった場合は、航空隊員からの対応要領の説明をもって訓練を終えることとし、訓練途中で災害事案等により防災ヘリが離脱することとなった場合は、即時訓練を中止し帰投に備え支援を行うこととする。

- (4) 第2部訓練に際し、訓練場所が林野（不整地・斜面・落葉地等）であるため、足元に十分注意し、捻挫や転倒、滑落等の危険要因を常に予測した安全で確実な活動を徹底すること。
- (5) 服装は、活動服、編上靴、ヘルメットとし、第1部訓練では必要に応じてゴーグル等の保護具を着装すること。また、第2部訓練では林野火災防御活動に適した装備を着装すること。

以上